



遠藤 章江 議員

退職職員に平等なチャンスを!!

平成27年4月1日付けで行われた行政組織機構の一部見直し並びに職員の異動、配置について詳細を問う

議員

4月1日付けで行われた行政機構の一部見直し並びに職員の人事について、人事担当者の説明を求める。

総務部長

退職者は常勤再任用職員6名を含む44人で、採用者は常勤再任用職員7名を含む43名である。週3日の短時間勤務の再任用職員が8名である。

議員

年金受給まで定年後も残って働けるという再任用制度があり、退職しても役所に残られる方が何人もいらっしゃると思う。今年の4月、再任用ではなく再々任用された方が何名かいらっしゃると聞いたが、実際何名いらっしゃるのがののか。

総務部長

市民課に1名、高齢福祉課に1名、以上2名である。

議員

定年退職者に対して行った説明会で再任用は1年限りで再々任用はしないとの説明があったと聞いている。その中で2人だ

けが再々任用されている。再々任用を受ける権利がある方全員に対し意向調査すべきではないか。

総務部長

今回は特定の業務に関して再々任用職員を配置したもので、目的に合った人を採用した。

議員

再任は1年だけですとうたつたのに、2人だけを再々任用する、これは平等か。

市長

公務員については1年ごとに更新をしなくてはならないので、説明会では1年という説明をす

議員

私が言っているのは退職者全員に平等にチャンスを与えてくださいということである。



□ 殿 園 問 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI □ 殿 園 問

あすなろの里の位置づけを“社会教育施設”に!!



あすなろの里の所管について



あすなろの里

たら活性化はできない。縦割りの中でも連携していかなければならないと思う。

市長

実際に一番使っているのは子どもたちであり、今のあすなろの里は実態としてみたら、学校教育プラス社会教育施設であると思う。学校教育、社会的教育的使われ方に重点を置いてやっていきたい。

議員

各課の連携、そして主体性と積極性をもってやってもらいたい。そうじゃないと連携は図っていけない。家族の絆も希薄になった現代において、あすなろの里は自然の中で安価にコミュニケーションが取れるこれからの時代に必要な施設であり、学校では学ぶことができないことを学べる教育施設と位置づけ、これをもって次世代を担う子どもたちを育成する志のある常総市は市民にとっても誇りであるというふうと思う。あすなろの里を自然休養村施設から教育施設として位置づけはできないか。

市長

全庁的な形での位置づけが可能であれば、そのように持っていきたい。いづれにしても検討させてもらいたい。

小林 剛 議員